



報道関係者各位

2015年6月23日

グローバル人材とは…？

東京学芸大学附属国際中等教育学校で、日本初の『社会に貢献する』授業を行います。

2015年7月16日（木）13:00～15:00 東京学芸大学附属国際中等教育学校

日本ファンドレイジング協会は、社会貢献やNPOへの正しい認識を広め、国際社会でも通用する柔軟で幅広い考え方を鍛えることを目的に作成した『社会に貢献する』(<http://jfra.jp/news/8549>)を用いて、東京学芸大学附属国際中等教育学校（所在地：東京都練馬区東大泉5-22-1 学校長：佐藤正光）にて、初のワークショップスタイルの授業を開催いたします。

急なご連絡となり大変恐縮ではございますが、ご取材いただけます方は、7月13日（月）までに添付のフォームまたはE-mailにてご返信いただければ幸いです。皆さまのご参加を心からお持ちしております。

『社会に貢献する』授業

【日時】2015年7月16日（木）13:00～15:00（5時限目、6時限目）

【内容】1時限目：4つの身近な社会課題（災害・不登校・子どもの貧困・難病）のショートストーリーから社会貢献とは…？を考えてみる。

2時限目：自分はどんな課題に関心があるのか、友達はどんな課題に関心があるのか、そしてそれは何故なのか、を話し合ってみる。社会貢献を体験した先輩からのメッセージ。

【対象】東京学芸大学附属国際中等教育学校 1年生（12～13歳・中学校1年生に相当）

【会場】東京学芸大学附属国際中等教育学校 武道場（西武池袋線「大泉学園」駅下車、徒歩8分）

※学校に着きましたら、正面入り口C棟1階の事務室にお寄りください。

【主催】特定非営利活動法人 日本ファンドレイジング協会

■お問合せ■ 日本ファンドレイジング協会 担当 三島理恵

TEL：03-6809-2590 Fax:03-6809-2591 E-mail：mishima@jfra.jp

日本ファンドレイジング協会とは

日本ファンドレイジング協会は、2009年に日本全国47都道府県から580人の発起人の賛同を受け、寄付10兆円時代の実現を目指して設立された協会です。民間非営利組織のファンドレイジング（資金集め）に関わる人々と、寄付など社会貢献に関心のある人々のためのNPOとして、認定ファンドレイザー資格制度やファンドレイジング・日本、寄付の教室の運営、寄付白書の発行などに取り組んでいます。（<http://jfra.jp/>）

『社会に貢献する』授業 出欠フォーム

送付先 FAX : 03-6809-2591

Email : mishima@jfra.jp

日時 : 2015 年 7 月 16 日 (火) 13:00~15:00

会場 : 東京学芸大学附属国際中等教育学校 武道場

住所 : 東京都練馬区東大泉 5-22-1

※西武池袋線「大泉学園」駅下車、徒歩 8 分

ご出席 ・ ご欠席(どちらかに○をつけてご返送ください)

御社名: _____

媒体名: _____

ご担当者名: _____

同伴者数: _____

当日の緊急ご連絡先: _____

電話番号: _____

メールアドレス: _____

(※いただいた情報は日本ファンドレイジング協会からのご案内送付以外には使用いたしません)